

応用臨床疫学



大阪大学
公式マスコットキャラクター
「ワニ博士」

開催日程: 2022年9月7日より毎週水曜日 18時～ 全15日間開催

*** 詳細はスケジュールを確認ください。**

**開催場所: ・最先端医療イノベーションセンター棟1階
マルチメディアホール
・Hybrid形式(Web配信・会場聴講可能)**



*スケジュールについては下記資料をご確認ください。

*Web開催を原則といたします。

ただし、会場での聴講も可能といたします。

詳細は、公衆衛生学のHPに掲載いたしますのでご確認ください。

Zoom配信のため、公衆衛生学のHPの登録フォームよりご登録ください。

(<http://www.pbhel.med.osaka-u.ac.jp/index.html>)

お問合せ先:

大阪大学大学院医学系研究科 環境医学(旧公衆衛生学)

Email : event@pbhel.med.osaka-u.ac.jp

URL : <http://www.pbhel.med.osakau.ac.jp/index.html>

*このセミナーはすべて大学院研究セミナー対象となります。
押印につきましては、大学の活動基準に準じ対応いたします。

2022年度 応用臨床疫学講義

	月日(曜日)	時間	場所	テーマ	担当教員	講義概要(シラバス登録用)
1	9月7日(水)	18:00～19:30	マルチメディアホール	観察研究を支える応用臨床疫学	磯 博康 (公衆衛生学)	精度の高い観察研究を進めるため、日本人の健康問題の特徴を理解し、臨床疫学データの構築、解析、解釈、公表とリバーストランスレーションへの応用の原則を学ぶ。
2	9月14日(水)	18:00～19:30	マルチメディアホール	臨床研究の基礎としての疫学	北村 哲久 (環境医学)	疾病に罹患した後の患者集団の治療効果ならびに予後解析を行うための基礎知識として必須である。臨床疫学研究を遂行するにあたって知っておくべき基礎を学ぶ。
3	9月21日(水)	18:00～19:30	マルチメディアホール	レセプトや公的データの利活用	村木 功 (公衆衛生学)	レセプトの利用や、公的データを用いた長期フォローアップの方法、手続きを学ぶ。
4	9月28日(水)	18:00～19:30	マルチメディアホール	臨床疫学研究論文の書き方	北村 哲久 (環境医学)	NEJMなど300本以上の臨床研究論文を作成ならびに指導した経験を開き、臨床研究論文の文章を効率的に作成するためのノウハウを学ぶ。
5	10月5日(水)	18:00～19:30	マルチメディアホール	栄養の疫学研究—臨床から地域レベルのアプローチ Nutritional Epidemiology - From clinal to population approaches	Ehab Salah Eshak Farag (公衆衛生学)	代表的な生活習慣である栄養に関する疫学について、国内外からの研究成果を通して学ぶ
6	10月12日(水)	18:00～19:30	マルチメディアホール	臨床研究データの品質管理	山田 知美 (未来医療開発部)	データマネジメントの方法論やデータインテグリティの基本的な考え方を理解し、臨床研究データの品質管理の重要性を学ぶ。また、研究者がデータの品質管理を実践するために有用と思われる、未来医療開発部データセンターが提供するコンサルテーションやツールの紹介も行う。
7	10月19日(水)	18:00～19:30	マルチメディアホール	電子カルテからの臨床研究データの収集方法	武田 理宏 (医療情報学)	電子カルテに蓄積されているデータの臨床研究での利用方法、多施設でデータを収集するための臨床研究基盤システムについて学ぶ
8	10月26日(水)	18:00～19:30	マルチメディアホール	がん登録データの利活用	祖父江 友孝 (環境医学)	臨床研究における全国がん登録、院内がん登録、地域がん登録などの活用の仕方について学ぶ
					藤井 歩美 (医療情報部)	阪大病院 院内がん登録について学ぶ
9	11月2日(水)	18:00～19:30	講義棟 B講堂	観察研究下における時間性依存解析の検討	坂庭 嶺人 (公衆衛生学)	観察研究における、時間依存性解析の適応について学ぶ
10	11月9日(水)	18:00～19:30	マルチメディアホール	臨床疫学データベース構築のピットフォール	北村 哲久 (環境医学)	近年、様々な分野においてビックデータの時代である。ヒトを対象とした臨床研究を行う場合に患者集団データセットを構築することは重要である。臨床データベース構築の際のノウハウとそのピットフォールについて学ぶ。
11	11月16日(水)	18:00～19:30	マルチメディアホール	特別講義① : ヨーロッパにおける臨床研究:世界のエビデンスはこうやって作られている	外海 洋平 (循環器内科学)	ヨーロッパ留学で経験した大規模臨床試験から質の高いエビデンスを創出するノウハウ、そして、その経験を今後の日本の臨床研究にどう活かしていくのか、循環器内科多施設共同研究グループの取り組みについて概説する。
12	11月30日(水)	18:00～20:00	マルチメディアホール	臨床疫学研究のための統計講義①	小向 翔 (医学統計学)	回帰分析の基本を学ぶ。
13	12月7日(水)	18:00～20:00	マルチメディアホール	臨床疫学研究のための統計講義②	服部 聡 (医学統計学)	傾向スコアによる交絡調整の基本を学ぶ。
14	12月14日(水)	18:00～20:00	マルチメディアホール	臨床疫学研究のための統計講義③	門田 麗 (広島大学)	多重代入法など欠測データ解析の基本を学ぶ
15	12月21日(水)	18:00～19:30	マルチメディアホール	特別講義②	北村 哲久 (環境医学)	臨床現場からエビデンスを:単施設研究から学会主導研究まで(ケースシリーズや少数症例研究トップジャーナルへの挑戦)